

## 6月12日（金）は分散登校Ⅰ（40分×3）の2回めでした

8日(月)に続いて12日(金)はこの週2回めの登校日で、1クラスを午前と午後に分けて15～6人ずつ登校してもらいました。

内容は、定められた40分×3時間を変則的に組み直し、1時間めを『チャレンジ』25分、『ベーシックⅠ』25分に分けて科目説明と課題の採点と訂正を行いました。2時間めは30分ずつ2部に分かれた進路適性検査を実施しました。

『チャレンジ&ベーシックⅠ』とは、多くの生徒が釜利谷高校に期待する学び直し科目のことで、今後通常授業が開始されたら月曜日から木曜日までの1時間めに置かれます。

『チャレンジ』は学習の基礎となる言語リテラシーの向上を目指しており、2月に日本漢字能力検定協会主催による漢検に挑戦してもらいます。いずれ各自の漢字力に合わせて挑戦する級を決めてもらい、合格めざして本番まで漢字力を磨きます。この受験を契機にして、卒業までに更に上級の試験や他の検定試験にもチャレンジして行ってほしいと思います。

『ベーシックⅠ』は、国語、数学、英語の中学校までの基本事項の復習を課題プリントによる自学自習の形態で進めることによって基礎学力の定着を目指します。この授業を通して集中力や主体的に問題に取り組む姿勢を身につけ、「できる」「わかる」という喜びを実感してもらいたいと考えています。

1時間めにこれらの説明とプリントを綴じるファイル作りを行い、課題として取り組んだ5月分の答え合せと間違いの訂正を行いました。小学校中学校の学習事項を駆け足で復習していきますので、間違えたところの訂正や分からなかったところの解消はひとときわ重要になります。どの生徒も集中して真剣に取り組んでいました。



○どの生徒も真剣に取り組みました



○定められた時間をめいっぱい使って取り組みました

2 時間めは、通常の時間割でいけば火曜日の 6 時間めに設定されている『キャリア I』の授業の一環として、進路適性検査を行いました。これは、LEADS という学習・生活状況調査と R-CAP という進路適性検査の 2 部から構成されています。これらの回答をもとに「将来どんな職業に適正があるか」とか「希望の職業につくためにはどんなことに力を注ぐべきか」などをコンピュータ診断をもとにしてアドバイスしてくれるものです。結果は 8 月に予定されている保護者をまじえた 3 者面談の題材にできるように業者から返送されてきます。

次回は 17 日(水)に 1 年生の登校日が設定されています。次回もクラスを 2 分割して登校時間を設定していますので間違いのないように元気に登校してほしいところです。